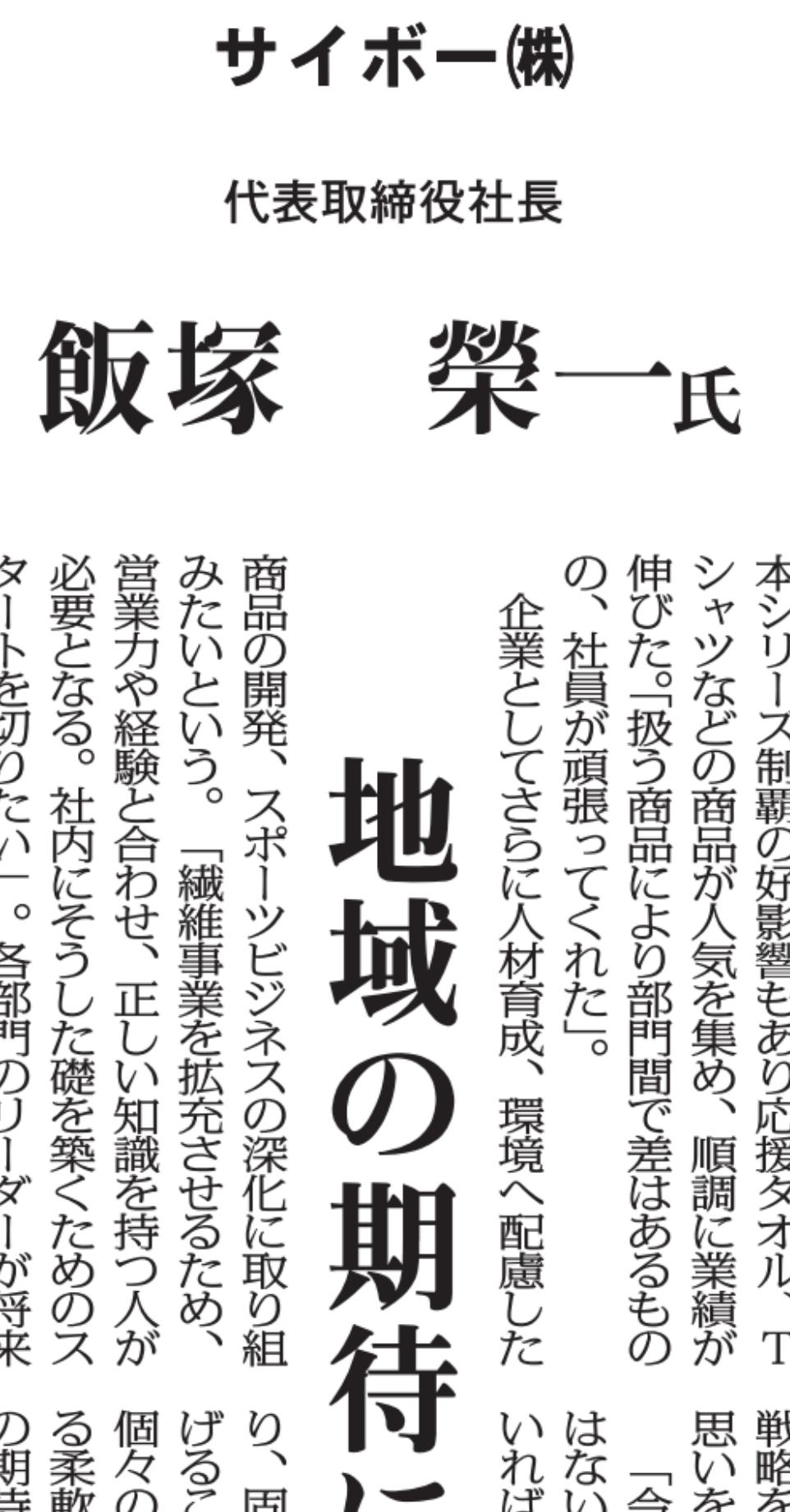


1948(昭和23)年設立、今年、法人としての「喜寿」を迎える。繊維製品の製造販売とともに不動産賃貸など、繊維業に軸足を置きながら多様な事業を展開し、「時代(とき)・地域とともに歩むサイボー」の精神のもと、常に地域に貢献し、社会から支持される会社でありたいとの思いは揺らがない。

昨年を「順調に推移した1年」と振り返る。川

越市に工場を構えるグループ企業「サイボーグリエイト」ではシルクスクリーン、カッティング、圧着、顔料インクジェットなど複数のプリント加工を可能とし、オーダーメンドの生産に対応。昨年のプロ野球・横浜DeNAベイスターズの日



## サイボー(株)

代表取締役社長

榮一氏 飯塚

商品の開発、スポーツビジネスの深化に取り組みたいという。「繊維事業を拡充させるため、営業力や経験と合わせ、正しい知識を持つ人が必要となる。社内にそうした礎を築くためのスタートを切りたい」。各部門のリーダーが将来

の期待に応えられる企業でもありたいとい

う。

# 地域の期待に応える

本社／埼玉県川口市前川1丁目1番70号

TEL.(048)267-5151(代表) FAX.(048)267-5420

東京支店／東京都中央区日本橋人形町1丁目2番6号

TEL.(03)3667-5771(代表) FAX.(03)3667-6694

<https://www.saibo.co.jp/>

株主や取引先だけでなく、社員をも重要なステー

クホルダーとしてとらえる。

戦略を考え切磋琢磨する集団であつてほしいと

思いを込める。

「今後は大きく右肩上がりできる事業環境ではないと思っている。地道にこつこつとやっていきたい」という。「スポーツには皆を感動させる力があり

企業としてさらに人材育成、環境へ配慮したりれば実績がついてくるようにしたい。何を守りワクワクする話題を与えてくれるし、『自分も頑張ろう』という気分にもなる。当社もプロ

野球以外のスポーツ分野でも貢献し、世の中を明るくすることに寄与したい」。

「首都圏にあって恵まれた環境で事業を展開させていただいている。皆さまの期待に応えら

れるよう、しっかりやっていきたい」。社の発展が社会の発展につながることを願っている。

SABO

サイボー株式会社